

鶴ヶ島市からのお知らせ

川越新聞記者会の皆さんよろしく申し上げます

タイトル

住民基本台帳異動予約依頼票の紛失について

いつ (日時)	令和3年10月6日(水) 午前10時20分ごろ
どこで (場所)	鶴ヶ島市内
誰が (主催者・関係者)	総務部市民課職員【主査(50代)、主事補(20代)】
なぜ (目的・理由) 何を (内容) どのように (経過・経緯・方法)	<p>市民課住民記録担当2名が、居住実態の確認を行う目的で訪問調査に出かけた際に、「住民記録台帳異動予約依頼票」1人分を紛失してしまいました。</p> <p>「住民記録台帳異動予約依頼票」には「氏名」、「住所」「生年月日」、「世帯主氏名」等が記載されています。なお、紛失場所は、特定できていません。</p> <p>10月7日(木)本事案について、西入間警察署に遺失届けを提出しました。</p>
それから (効果・影響) (現場の人の声)	<p>紛失した該当者のご家族には、連絡のうえ、謝罪をし、了解を得ています。(ご本人は、認知症の症状があり、介護施設に入所しています。)</p> <p>今回の件は、市民の皆様に対する信頼を失墜させるものであります。今回の件を重く受け止め、再発防止に努め、市民の皆様の信頼回復に向けて取り組んでまいります。</p>
その他 (特筆すべき事項)	

担当部署名 総務部市民課 担当者 課長 須澤 正人
連絡先 TEL: 049-271-1111 (内線140) / fax: 049-271-1190
E-Mail 10300050@city.tsurugashima.lg.jp

住民基本台帳異動予約依頼票

受付番号	
受付日	

住所 鶴ヶ島市	方書
------------	----

氏名	性別 男・女	続柄	生年月日 M T S H
----	-----------	----	-----------------

内容(経過) ……できるだけ詳細に記入のこと	世帯主氏名
------------------------	-------

依頼内容 1. 異動予約のみ 2. 実態調査まで 3.	課 担当 (内線) ⑩
--------------------------------------	-----------------------

依頼内容 1. 平成 年 月 日 現在居住の事実あり(調査・来庁・ 平成 年 月 日 へ転出(転居) 2. 平成 年 月 日 実態調査により職権消滅 (平成 年 月 日 届出) 3. 平成 年 月 日 4. 平成 年 月 日 により解除	未調査 調査中につき別紙あり ※ 市民課住民記録担当 ⑩
--	---------------------------------------

※欄は市民課住民記録担当で記載

住民基本台帳異動予約依頼票の紛失にかかる問題点及び再発防止策

令和3年10月6日

1 問題点

- (1) クリアファイル1枚に実態調査資料3件分を挟んで現地調査を行った。
- (2) 市役所を出発するとき、資料がクリアファイルに入れたかどうかの事前確認を怠ってしまった。
- (3) 個人情報を取り扱うという意識が低い。今回実態調査を行う人以外の情報（調査対象者一覧表）も実態調査の現場確認に持って行った。

2 再発防止策

- (1) 実態調査の資料を持参して調査を行う際には、穴あけ綴じ込み式のバインダーに入れ、落としてもすぐにバラバラ、紛失の原因とならないようにする。また、バックを活用するなど、二重の紛失対策を行う。
- (2) 出発する前に訪問経路の最終確認と資料確認を担当者2人と主幹の3人で行なう。
- (3) 当日の調査対象者以外の情報は持ち出さない。調査を1件終了するごとに次に訪問する資料確認を2人で行う。

※ 全庁職員に対し、改めて、個人情報管理の徹底を指示しました。